

平成28年度5月定例役員会の報告

日時：平成28年5月13日（金）pm6：30～pm8：45

場所：飯田橋 東京理科大学同窓会会館(理窓会館) 6階 会議室

役員：役員37名参加

議事に先立ち手塚会長より挨拶があり要旨は下記の通りです。

- ・本年度は東京美入野同窓会設立60周年の記念すべき年です。
- ・現在の当同窓会を取り巻く環境には厳しいものがあります。2年前から若年層の会員増対策を重ねた結果会員減少傾向が底を打ち漸く増加傾向に転じました。赤字寸前であった財政も会員増と経費削減実施により経常収支段階でも黒字を出せるまで改善して来ました。ひとえに役員、会員各位のご協力のお蔭と感謝しています。まだ予断を許せる状態とは言い切れませんが更なるご協力をお願い致します。
- ・本日は重要議題もありますので活発なご議論を頂きたい。

議題：

1. 平成27年度会計報告(案)について今川事務局長より提案し全会一致で承認された。
 - ※ 収入の部では会員増により年会費・維持会費が昨年度より96千円増加した。更に48期同期会様より10万円の寄付、名簿収入444千円等があり収入合計では前年比305千円強の増加であった。
 - ※ 支出の部は名簿印刷代348千円強の支出がありながらも支出合計では経費削減効果が出て前年比75千円強減少出来た。主な前年比減少科目は雑費166千円減少、総会・懇親会費は126千円減少させた。
 - ※ 現在の当同窓会の財政力(実力)は突発的収入・支出を除外した経常収支では199千円の黒字を計上するのが「現状の実力である」との統一認識を確認した。
2. 平成28年度定期総会・新入会員歓迎会の日時について西村幹事長から提案され全会一致で承認された。
 - ※ 詳細はホームページに掲載済み
 - ※ 実行委員は個別に連絡致しますが、60期以降の役員は概ね実行委員になる可能性が高いので出欠席葉書提出期限の厳守をお願い致した。
3. 67～69期の会員増対策の結果報告が須釜組織委員長より下記の通り報告された。
 - イ) 221名に入会促進のDMを送付した結果5名の入会が確認された。又5名が入会の検討を約して頂けた。「返事無し」が163件あり今後の検討課題である。今後も会員増の取り組みはフェイスブックやホームページ等ITを活用した取り組みを強化していく事が確認された。
 - ロ) 女子会(仮称)の検討結果が黒田礼子幹事から下記の通り報告された。

4月17日 黒田礼子幹事(65期)、寺田道子幹事(74期)、笥ゆかり幹事(77期)、高橋映里子幹事(85期)が上野に集い、5時間に亘り侃侃諤諤の話し合いが行われ下記の報告があった。

 - ・結論は敢えて「女子会」設立の必要性は無い。
 - ・要望は主に下記6点
 - ①定期総会は伝統や形式も大事だが出来るだけ短時間で終え、懇親時間を増やして欲しい。
 - ②先輩達の成功や失敗を含めた色々な体験談を聞かせて欲しい。しかし大先輩に女子や若年層から話し掛けるのは壁を感じる。先輩達から視線を下げて近づいてきて欲しい。
 - ③多くの人達のアイデアを活かす為にも会合でアンケートを取って欲しい。
 - ④会合に際して役員全員が個人アピールのカード(名刺含む)持参して「握手会」時等に交換しあう事も検討して欲しい。
 - ⑤会報をホームページのPDFから自由に読めるようにして欲しい。
 - ⑥年に5回の役員会開催日時は全て平日で現役世代には参加しにくい。現役世代が参加し易い土曜、

日曜日開催を数回検討して欲しい。

4.大川憲夫監事辞任の件が下記の通り西村幹事長より提案し全会一致で承認された。

※大川憲夫監事は本年1月に病に倒れて現在リハビリ中である。当分の間、監事の任に当たれる状況には無くご本人より3月31日付けで辞任申し入れがあった。万やむを得ない状況に鑑み受け入れざるを得ないと判断し役員会で承認致しました。一日も早い回復が役員全員の願いである。

5.新役員の就任について西村幹事長より提案があり全会一致で承認された。

79期千田寿嗣氏の幹事就任が了承された。役員空白期でもあり今後の活躍を大いに期待します。

6.懇親会

役員会終了後68期辻嶋副幹事長の司会で懇親会(会費3,000円)スタート。65期和賀幹事の発声で高らかに杯を挙げしばし会食。79期千田寿嗣新幹事の自己紹介や質問があり「吹奏楽部」と判明すると、さっそく「ヨコテ・ヒーローズ」の面々から勧誘されていた。今後の活躍を大いに期待致します。その後囲碁同好会、ゴルフ同好会の活動報告、民謡・歌謡愛好会、麻雀大会の報告がなされた。

午後8時45分佐野事務局長補佐の「関東一本締め」でお開きとなりました。

以上